



メタセコイア

志津小ホームページ https://www.city.sakura.lg.jp/school/shizu_es/

児童数357名

学校教育目標 自ら学び 豊かに関わり合い たくましく生きる児童の育成

下を向かない

校長

中庭の梅の花は、すでにその多くが散ってしまいましたが、それを追うように、花桃が鮮やかなピンクの花を咲かせて、春の到来を感じさせてくれています。「逃げる」と言われる2月が、文字通りあつという間に過ぎ、来週からいよいよ今年度最後の3月を迎えます。

そんな早く過ぎた2月でしたが、先日、今年度最後の授業参観、学級懇談会を開催させていただきました。年度末を迎えたお忙しい時期にもかかわらず、たくさんの皆様にお越しいただきました。大変ありがとうございました。しづっ子たちの頑張る姿を見ていただき、また懇談会では学級の様子等をお伝えさせていただきましたが、保護者の皆様はどのように感じられましたでしょうか。少しでも、お子さんや学級の成長を感じていただけたならとてもうれしく思います。

さて、学校は1年間の総まとめに入ります。学校に来る日は、1～5年生はあと16日、6年生は卒業式を入れてあと12日です。もうゴールはすぐそこですね。クラスのメンバーも4月にはまた新たになります。今のクラス、今のメンバーでしかできないこともきっとあると思います。学習や生活の総まとめとともに、この3月、今のクラスを大事に、良い時間をさらに積み重ねていってほしいと思っています。

逃げると言われる2月でしたが、世界ではこの2月に、4年に1度の冬季オリンピックがイタリアで開催されました。日本との時差の関係で、外はまだ暗い早朝からテレビに釘付けになる日もありましたが、皆様はご覧になりましたでしょうか。今回日本勢はいろいろな種目で活躍が光り、獲得メダル数も過去最多となりましたね。毎日、今日は誰がメダルを獲ったのかなとワクワクしていました。きっと多くの方々が同じように感じられたのではないのでしょうか。たくさんの喜びや勇気を与えてくれた選手たちに心から感謝をしたいと思います。

数々の名場面が生まれた今回のオリンピックでしたが、その中でも、私が最も心に残った選手がスノーボードの平野歩夢さんでした。歩夢さんは、2014年ソチオリンピックで初出場を果たし、日本の冬季オリンピック史上最年少で銀メダルを獲得。次の平昌オリンピックでも銀メダルを獲得し、2022年の北京オリンピックではついに金メダルを獲得しました。しかし北京では、決勝で最難の大技「トリプルコーク1440」を成功させたにもかかわらず1位になれず、納得のいかない悔しさを味わいました。見ていた多くの人たちからも判定はおかしいとされましたが、そこで腐ることなく、その悔しさ、怒りを最後の試技に込めて臨み、同じルーティンをより完璧に成し遂げ、見事逆転で金メダルを勝ち取ったのでした。

そして、連覇を目指して臨んだ今回のミラノコルティナオリンピックでしたが、大会直前に複数骨折という大けがをしてしまい、出場すら危ぶまれる状況になりました。しかし、「本当に生きるか、死ぬか、そういう覚悟をもって挑んだ」と、骨盤の骨折、さらには膝には感覚がないままという、満身創痕の身体で競技に臨みました。本番では初めての技にも果敢にチャレンジし、結果は予選を突破し7位入賞を果たしました。出場するだけでも大変な状態の中、最後まで弱音を吐くことなく滑り切った平野選手。オリンピックにかけてきた思い、そして困難からの不屈の執念。メダルには届きませんでしたが、平野選手のスノーボードに取り組み揺るがない真摯な姿勢に、目頭が熱くなりました。

最後に「今まで積み上げてきたものは無駄じゃないと思うので、またゼロから頑張っていきたい」と話されました。けががなければ金メダルを獲れていたかもしれない。でも、どんなことにも言い訳をせず、でき得る限りの力を尽くして競技に臨んだ平野選手は、間違いなくオリンピックの勇者だと思います。私たち大人もそうですが、ぜひしづっ子たちにも、平野選手のように、これから出会う悔しさや不遇さに下を向くことなく、自分の目指す姿を追い続ける存在であってほしいと願っています。

今年度も、本校の教育活動に多大なるご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。しづっ子たちは、日々の学びや様々な経験を通し、一回りも二回りも成長できたことを感じています。その成長の背景には、保護者の皆様、地域の皆様の温かく、心強いご支援がありましたこと、心より感謝申し上げます。

最後の1か月になりましたが、最後までしづっ子一人一人が笑顔で過ごせるよう、職員一同、精いっぱい力を尽くしてまいります。この3月も、変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

表彰 受賞おめでとうございます

○千葉県書き初め展覧会 書星会賞	1年	さん	2年	さん	さん	
	3年	さん	4年	さん	さん	
	5年	さん		さん	6年	さん
○第一部会書き初め展 推薦	4年	さん				
○明るい選挙啓発書き初め展 金賞	4年	さん				
	銀賞	6年	さん			
○佐倉市学校教育表彰 芸術部門(書写)	2年	さん	5年	さん		
○第21回しなみ子供短歌コンクール 入選	3年	さん				
○第一部会白地図資料展 学年最高賞	5年	さん				
	金賞	4年	さん	6年	さん	

今年度も多くの児童が表彰を受けました。大変素晴らしいかったです。受賞おめでとうございます。

6年生ありがとうの会

在校生が計画・準備をして、本日27日(金)に「6年生ありがとうの会」を行いました。6年生は、この一年間、学校の中心となって学校行事を進めたり、縦割り活動やクラブ活動、委員会活動、登校班等をまとめたりしました。この日に向けて、1～5年生は熱心に準備を進めてきました。本番では、縦割り班で遊んだり、6年生から合奏の発表があったりするなど、6年生への感謝の気持ちがこもった素晴らしい会になりました。

第3回学校評議員会議開催

26日(木)に、今年度最後の学校評議員会議を行いました。3校時の授業の様子をご参観いただき、子どもたちの学習に臨む態度をみなさん褒めてくださいました。会議では、学校評価等をもとに今年度の学校運営についてご意見やご感想をいただきました。また、学校評議員の皆様には、日頃から子どもたちを様々な場面で温かく見守っていただきました。1年間、ご助言やご支援をいただきありがとうございました。

学級編制(クラス替え)について

来年度も、全学年において学級編制を実施します。①学級内での人間関係の固定化を避け、同一学年内での人間関係を広げると共に、児童のもつ多様性を育てること ②各学年の区切りとして、次の段階を新たな気持ちで取り組む機会とすることを目的として行います。保護者の皆様のご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

令和8年度 主な予定について

本日、マチコミにて現時点における来年度の年間予定表を配信させていただきますのでご確認ください。(※予定なので変更がある場合があります。ご了承ください。) また、新年度になりましたら改めてご連絡させていただきます。4月の下校時刻については3月中にお知らせいたします。

令和8年度 教育課程の一部変更について(お知らせ)

より充実した学校生活を送ることができるよう、教育課程の一部を次のように変更いたします。

①朝の会を5分間延長します。

健康観察や一日の見通しの確認を丁寧に行い、落ち着いた気持ちで一日をスタートできるようにします。また、1校時の準備をゆとりをもって行えるようにします。

②ドリルタイムを10分間に変更します。

朝の会の時間を延長するにあたり、ドリルタイムをこれまでより5分短縮します。短時間でも集中して取り組むことで、基礎・基本の定着を図ってまいります。

③佐倉型カリキュラムに基づき、月曜日は清掃を行いません。

月曜日は清掃をカットし、下校時刻を15分早めます。週の始まりにゆとりをもたせ、生活リズムを整えながら、安定した学校生活につなげていきます。

④各学年の日課(今年度からの変更はありません)

	月	火	水	木	金	(特別活動:月1回程度金曜日6校時)
1年生	: 4時間	5時間	5時間	5時間	4時間	
2年生	: 5時間	5時間	5時間	5時間	4時間	
3年生	: 5時間	5時間	6時間	5時間	5時間	
4年生	: 5時間	6時間	6時間	5時間	5時間	(クラブ活動)
5年生	: 5時間	6時間	6時間	5時間	5時間	(クラブ活動・委員会活動)
6年生	: 5時間	6時間	6時間	5時間	5時間	(クラブ活動・委員会活動)

「心の教育相談員」先生、「スクールカウンセラー」先生の来校日について

【先生 3月の来校日と時間】

3日(火)・10日(火)・16日(月) いずれも8:00～15:45

【先生 3月の来校日と時間】

2日(月)・16日(月) いずれも9:00～15:45

ご相談はお子様だけでなく、保護者の方も可能です。要予約:窓口教頭までご連絡ください。